



夏休みの推せん図書(1・2年)

令和4年7月 杉教研学校図書館部

もうすぐ、なつやすみ。わくわくすることがいっぱいですね。ここにしょうかいする本も、たのしいですよ。ぜひよんでみてくださいね。

「ハナはへびがすき」

かにえ あんず

福音館書店

ハナはいきものがすき。へびのからだのもよう。カエルのおなか。トカゲのちいさなおてて、どれもとてもかわいい。

みんなもすきになってくれるといいんだけど…。

そんなハナにいきもの大すきなどもだちができた。

「ながればしのランドセル」

みつおか まり

フレーベル館

だいすけのお気に入り、じいちゃんからもらったながればしのランドセル。

おなじほしのマークのランドセルがロッカーにならなくて…。

となりのせきののぶやくんにもたいせつなものがあることがわかりました。

「鳥のおはなし絵本

②すずめのまる」

かんちく たかこ

アリス館

すずめのまるは、とびかたをれんしゅう中の女の子。「いち、にの、さん！えい！ジャンプ！」と、巣からとび立ったまるは、はたしてどうなるのかな？まるのくらしからみちかにいるすずめたちがどんなふうにしてすごしているのかを見てみましょう！

「ふたりのバナナ」

ブレア・ゾーンバーグ

イマジネーション・プラス

「おいしくたべてげんきなからだをつくらう」というおしばいで、わたしは二人でバナナのやくをすることになってしまう。

一人でやりたいからやる気が出ないでいたけれど、もう一人のバナナやくの子がじつは…。がんばりたいわたしがどうするのか、おうえんしながら読んでください。

「すてきなひとりぼっち」

なかがわ ちひろ

のら書房

いつもひとりぼっちの一平は、学校のかえりにころんでしまいます。しかもかぎがなく家に入れません。おちこむ一平はお母さんをさがすことにします。さがしながらまいごになってしまう一平ですが…。すてきなであいにほっこりしちゃいます。

「ケイン、きょうもよろしくね！」

ソン ギョク/ペク ウンジュ

新日本出版社

目が見えなくなってしまったわたしはころんだりつまずいたりたいへんでしたが、白いつえ「ケイン」をつかいはじめたらうまくあるけました。でも、みんなにひそひそじろじろ見られて、もつのがいやになってしまいます。そんなわたしが、「ケイン、きょうもよろしくね！」と親友のようにいっしょに外に出られるようになったのはどうしてでしょう。目がふじゆうな人のきもちがとてもわかる本です。

その他のおすすめの本

本の名前	著者名	出版社
カイマンのダンス ーアマゾンのおはなしー	市川 里美	BL 出版
すみれちゃんとうようかいばあちゃん	最上 一平	新日本出版社
あかちゃんがきた！	サトシン	アリス館
ともだち	くすのき しげのり	小学館
うんちってえいごでなんていうの？	平田 昌広	講談社
へんしん すがたをかえるイモムシ	桃山 鈴子	福音館書店
ぼくのがっこう	鈴木 のりだけ	PHP 研究所
ついてくる	小川 育	教育画劇
だいかぞく	南 知里	アルファポリス
げたばこかいぎ	村上 しいこ	PHP 研究所